



平成31年1月

白岡市地域公共交通確保維持改善協議会

目 次

1	「のりあい交通」補助対象期間4年目の実績（概要）	1
(1)	利用登録者数	1
(2)	利用人数（延べ人数）	1
(3)	便（時間帯）別利用状況（上段：延べ人数、下段：1便当たり）	1
(4)	収支状況	2
2	登録者、利用者数の変化	3
(1)	利用登録者数	3
(2)	利用者数（実人数）	3
3	登録者、利用者の属性	4
(1)	性別	4
(2)	年齢構成	4
(3)	地区別登録・利用状況	5
4	曜日・運行便ごとの利用の特徴	6
(1)	曜日別利用状況	6
(2)	便別利用状況	7
(3)	便別・曜日別1日当たり利用状況の推移	8
(4)	曜日別・年代別の1日当たり利用状況	10
(5)	便別・年代別の1日当たり利用状況	10
5	乗降所別、目的地施設別利用状況	11
(1)	乗降場所別累積乗降回数（上位20か所）	11
(2)	利用されている乗降場所の分布	12

1 「のりあい交通」補助対象期間4年目の実績（概要）

補助対象期間4年目として、平成29年10月1日から平成30年9月30日までの期間に292日間運行し、利用状況等の概要は次のとおりとなった。

なお、本資料において、年度とは補助対象期間を意味する。

※ 平成30年度（平成29年10月1日～平成30年9月30日）

生活交通確保維持改善計画に掲げた定量的な目標

- ① 利用者数：35人／日
- ② 収支率：19.0%
- ③ 便別利用者数：7・8・9便（平成30年3月までは6・7・8便）の利用者について2便の半数程度の3人／便を確保する。

(1) 利用登録者数

平成30年度では、518人が登録し、平成30年9月末までの登録者は、4,361人となっている。

(2) 利用人数（延べ人数）

平成30年度では、1日当たり37.1人が利用し、前年度の34.9人に対して2.2人増加した。（運行292日）

10月	11月	12月	1月	2月	3月	
931	880	828	786	777	959	
4月	5月	6月	7月	8月	9月	年間合計
853	861	996	1,005	1,046	904	10,826

（参考）平成29年度 10,231人（運行293日、1日当たり34.9人）

平成28年度 9,181人（運行294日、1日当たり31.2人）

平成27年度 7,758人（運行292日、1日当たり26.6人）

(3) 便（時間帯）別利用状況（上段：延べ人数、下段：1便当たり）

2便及び3便の利用者が特に多く、1便と4便が続き、午前中の利用が多い。午後は6便の利用者数が多いが、時間が進むにつれ利用者数が減少している。

（人）

1便 8:30～	2便 9:30～	3便 10:30～	4便 11:30～	5便 12:30～	6便 13:30～	7便 14:30～	8便 15:30～	9便 16:30～	合計
1,499	1,784	1,764	1,420	451	1,214	973	859	862	10,826
5.1	6.1	6.0	4.9	3.0	4.2	3.3	2.9	3.0	37.1

※平成30年4月から12:30からの1時間を5便として運行を開始し、1日全9便となったため、本資料では平成29年10月～平成30年3月の「5便～8便」を「6便～9便」として取り扱う。

(4) 収支状況

平成30年度の収支率（国庫補助金を除く。）は、19.5%となった。平成29年度の19.1%から0.4ポイントの改善となった。

(円)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	6か月計
運賃収入 (回数券売上を含む。)	368,600	323,600	292,000	287,800	280,100	356,200 450,000	2,358,300
委託費用	1,797,000	1,797,000	1,797,000	1,797,000	1,797,000	1,797,000	10,782,000
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	6か月計
運賃収入 (回数券売上を含む。)	324,600	318,300	354,300	387,700	405,300	345,100	2,135,300
委託費用	2,040,000	2,040,000	2,040,000	2,040,000	2,040,000	2,040,000	12,240,000
							年間計
運賃収入 (回数券売上を含む。)							4,493,600
委託費用							23,022,000

※ 地域公共交通確保維持改善事業費補助金として、運行事業者である昭和タクシー有限会社に対して2,626,000円が交付される予定である。運行契約において、同補助金の交付額を委託料から差し引くこととしている。

[参考] 平成30年度市実質負担額：15,902,400円（予定）

（運行費用23,022,000円 - 運賃収入4,493,600円 - 国庫補助金2,626,000円）

平成29年度市実質負担額：14,036,700円

（運行費用21,564,000円 - 運賃収入4,110,300円 - 国庫補助金3,417,000円）

平成28年度市実質負担額：13,321,600円

（運行費用21,564,000円 - 運賃収入3,582,400円 - 国庫補助金4,660,000円）

平成27年度市実質負担額：15,335,000円

（運行費用22,651,200円 - 運賃収入3,282,200円 - 国庫補助金4,034,000円）

2 登録者、利用者数の変化

(1) 利用登録者数

平成30年度では、518人が利用登録し、平成30年9月末までに4,361人の登録者数となっている。

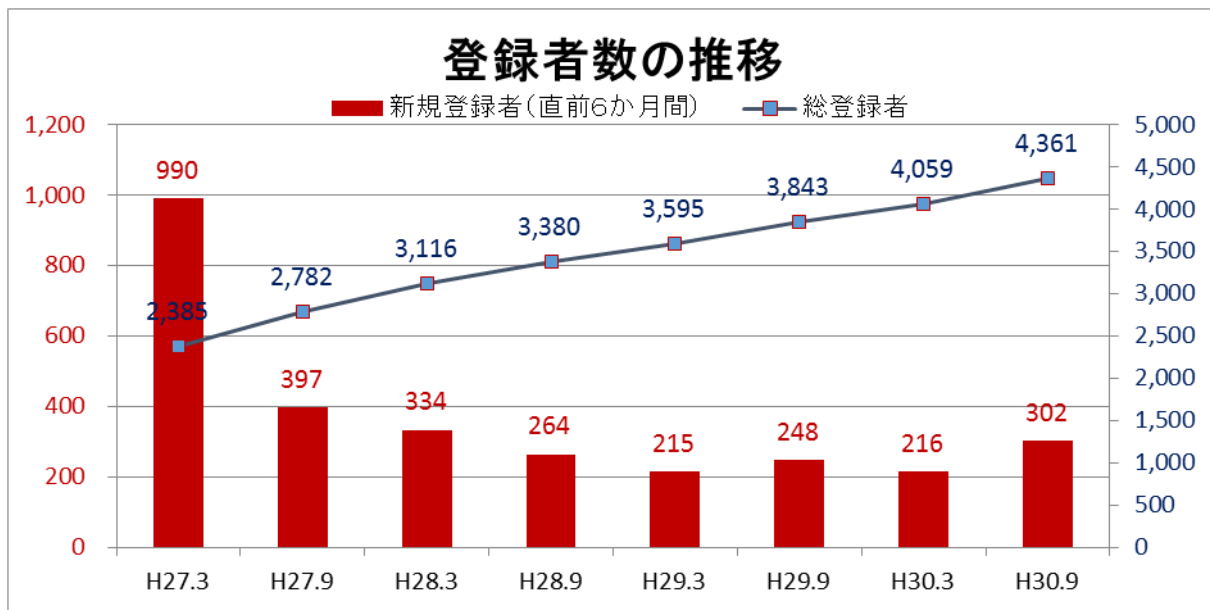


図 2-1 利用登録者数の変化

(2) 利用者数(実人数)

登録者のうち「のりあい交通」を利用した人は、平成30年9月末までに、1,555人となっている。毎月10~30人程度が新規に利用している。

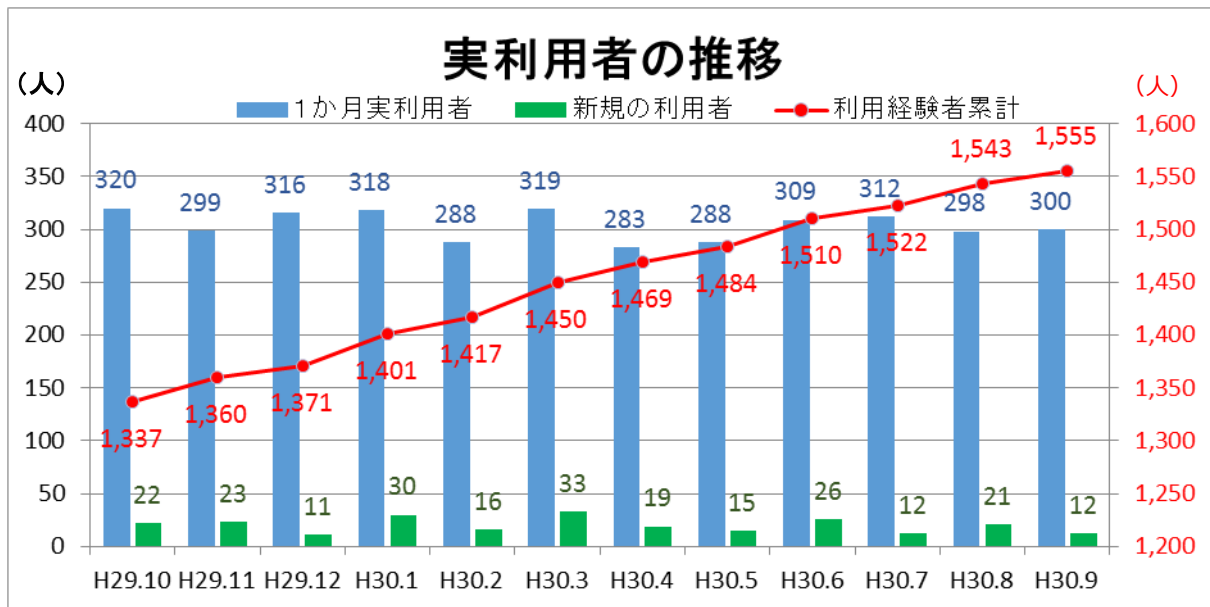


図 2-2 実利用者数の変化

3 登録者、利用者の属性

(1) 性別

これまでと同様に、登録者の男女比は2:3、利用者では1:3となっており、女性の利用が多い。

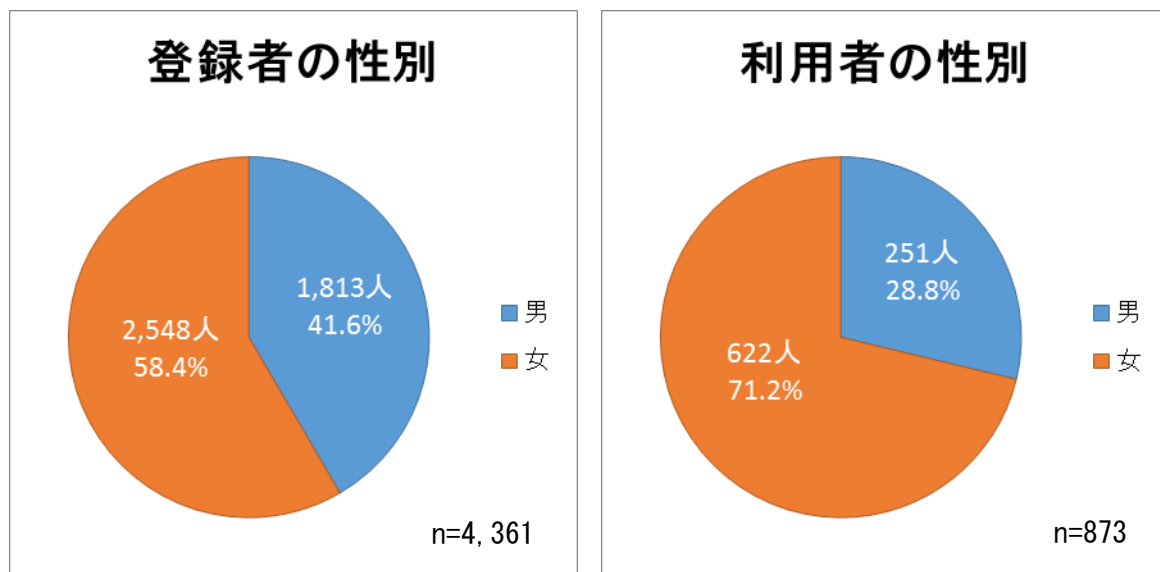


図 3-1 登録者、利用者の性別

(2) 年齢構成

登録者における70歳代以上の高齢者の割合は57.7%、利用者は66.4%となり、高齢者の利用が非常に多くなっている。その一方で、20歳未満の利用が9.2%あり、一定の需要があることが分かる。

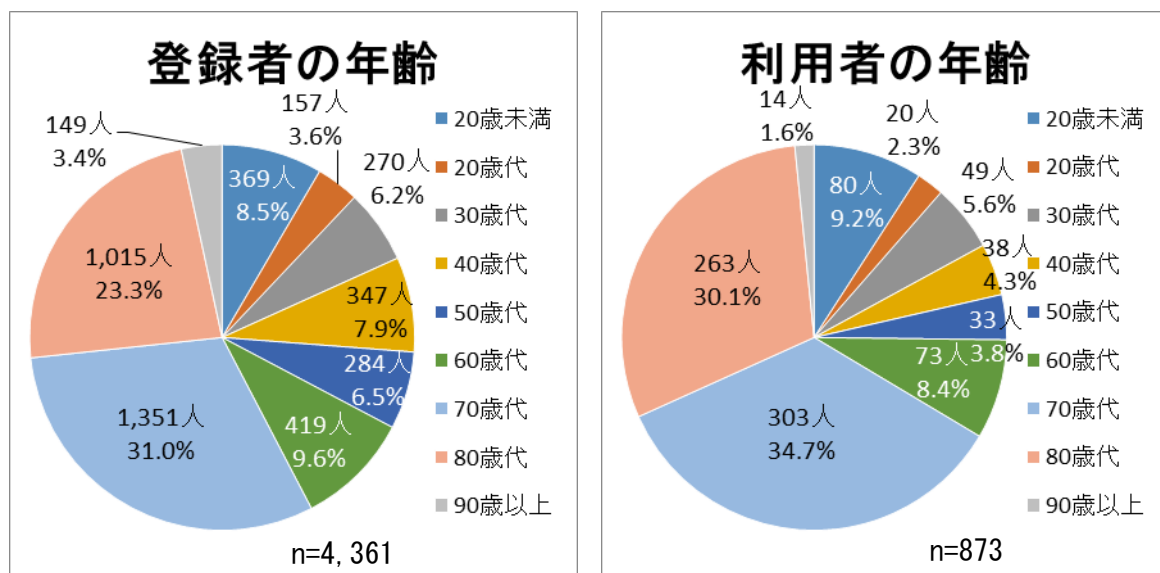


図 3-2 登録者、利用者の年齢構成

(3) 地区別登録・利用状況

登録者・利用者とも地区別の構成は人口比にほぼ対応しているが、市の東部の岡泉、上野田、下野田、太田新井、彦兵衛では、人口に対して登録者・利用者が多くなっている。

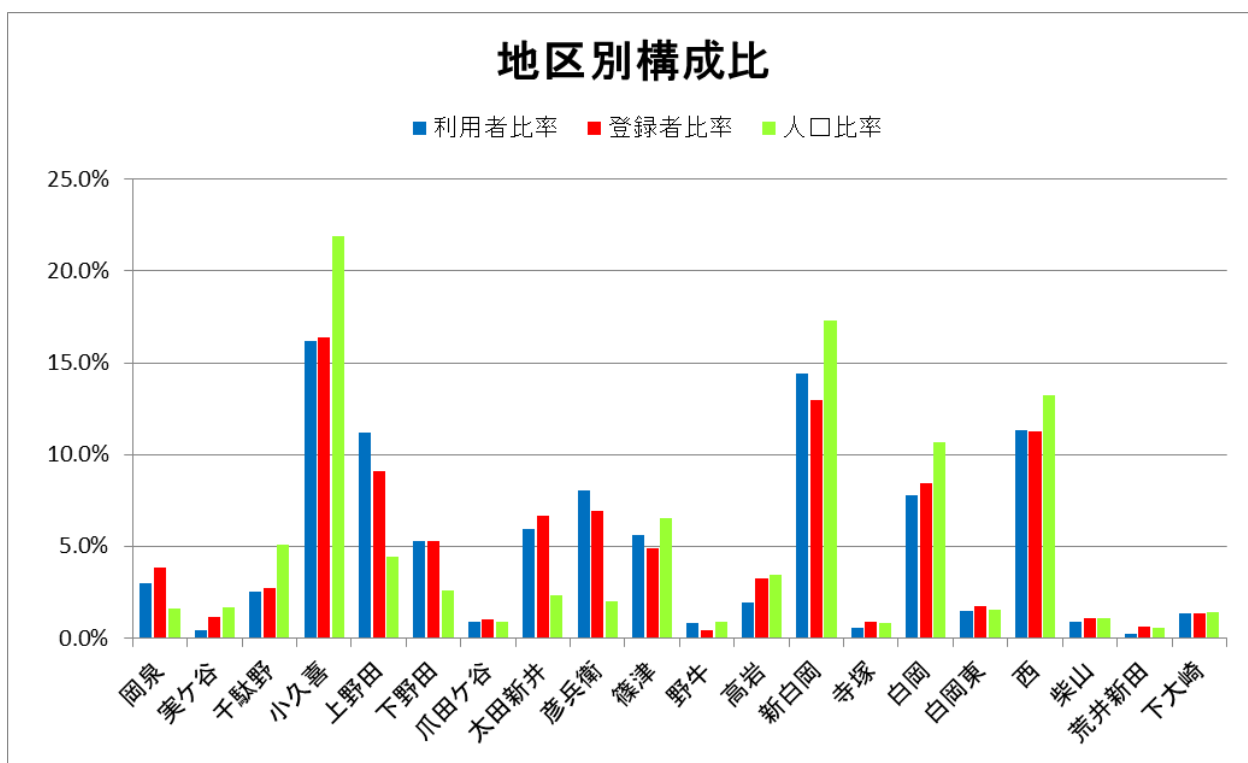


図 3-3 地区別の登録・利用状況

※ 人口比は、平成30年10月1日現在の人口を用いた。

4 曜日・運行便ごとの利用の特徴

(1) 曜日別利用状況

平成30年度では火曜日を除いて、これまでの2年間と比較して増加している。火曜日、水曜日及び金曜日の利用が多くなっている。

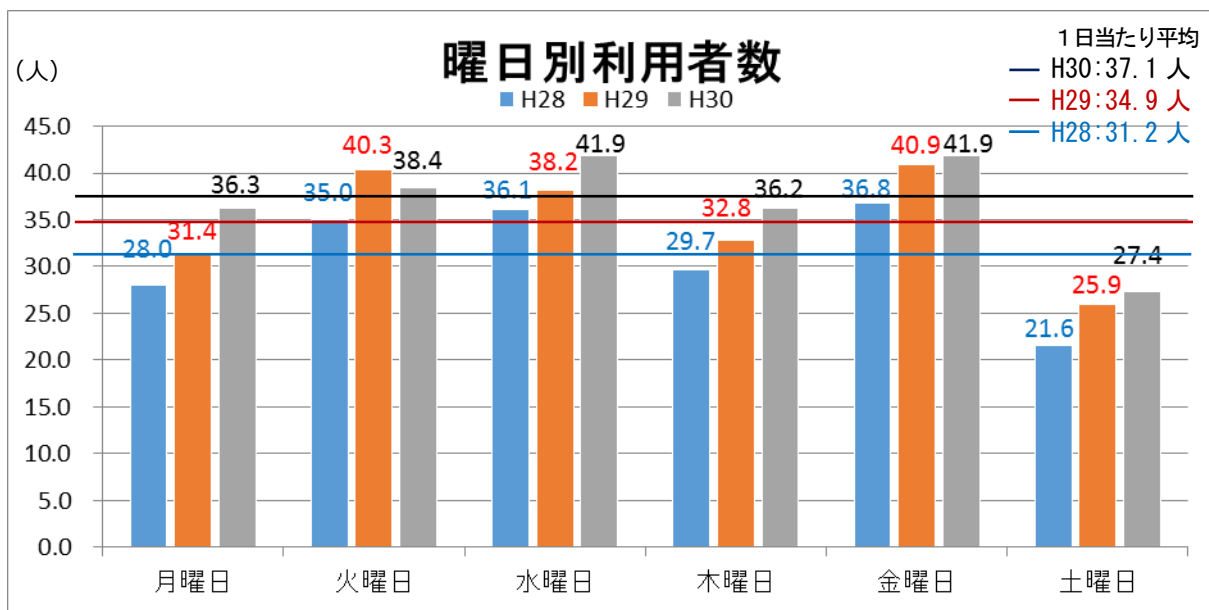


図 4-1 曜日別利用者数

曜日別の予約状況を見ると、各曜日とも約半数の人が当日又は1日前に予約している。

また、各曜日とも1割程度の人が7日前に予約している。

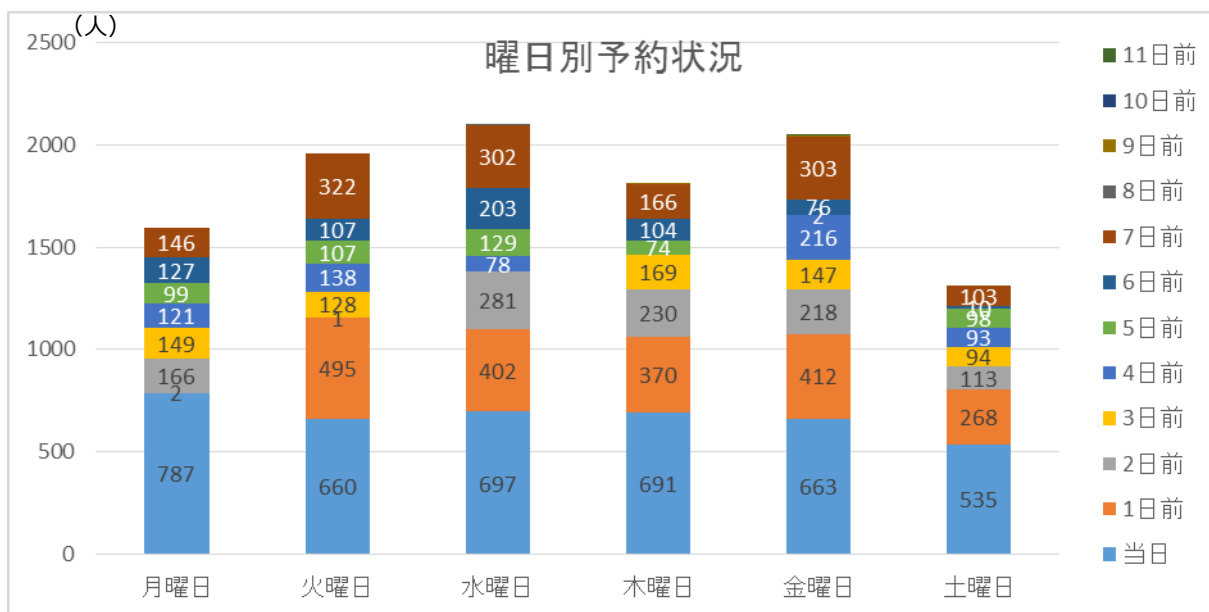


図 4-2 曜日別予約状況

(2) 便別利用状況

のりあい交通の運行時間は、8:30から1時間ごとに区切られており、各時間帯で2台の車両が運行している。

表 4-1 運行便

運行時刻	8:30～	9:30～	10:30～	11:30～	12:30～	13:30～	14:30～	15:30～	16:30～
～H30.3	1便 2台	2便 2台	3便 2台	4便 2台	運行なし	5便 2台	6便 2台	7便 2台	8便 2台
H30.4～	1便 2台	2便 2台	3便 2台	4便 2台	5便 2台	6便 2台	7便 2台	8便 2台	9便 2台

平成30年度における便別の利用数を見ると、これまでと同様に2便及び3便の利用が多くなっているが、2便の利用者数は減少している。

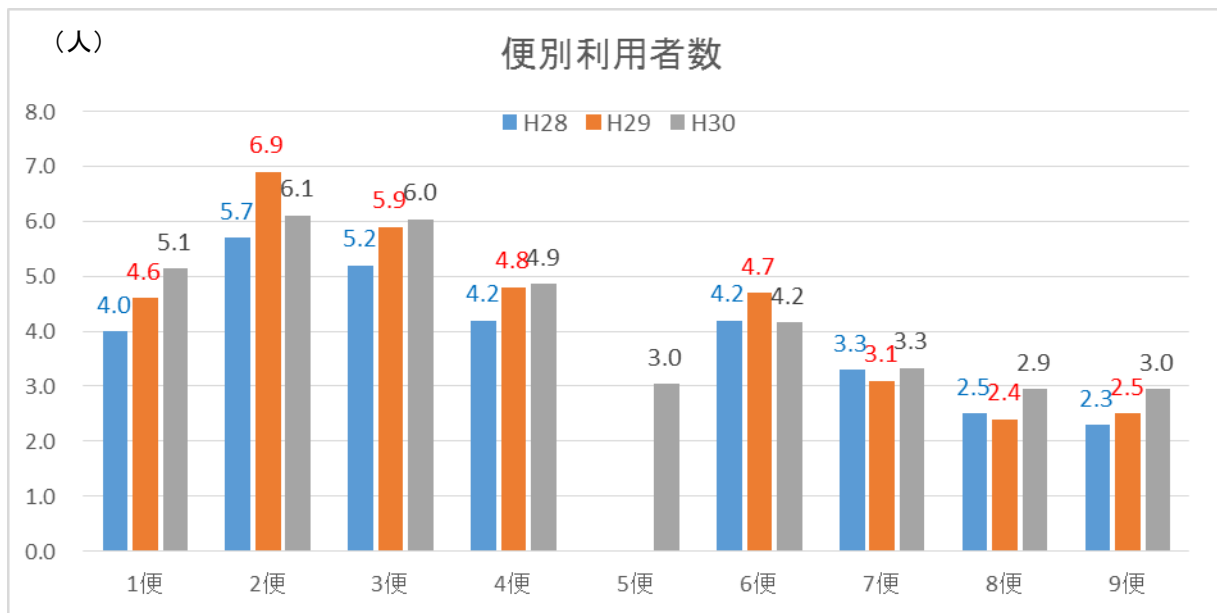


図 4-3 直近3年間便別利用者数（1日当たり）

平成30年度を半期ずつに見ると、下半期の方が利用者が多いが、新たな5便（12:30～）の運行により、前後の便の利用者が減少している。

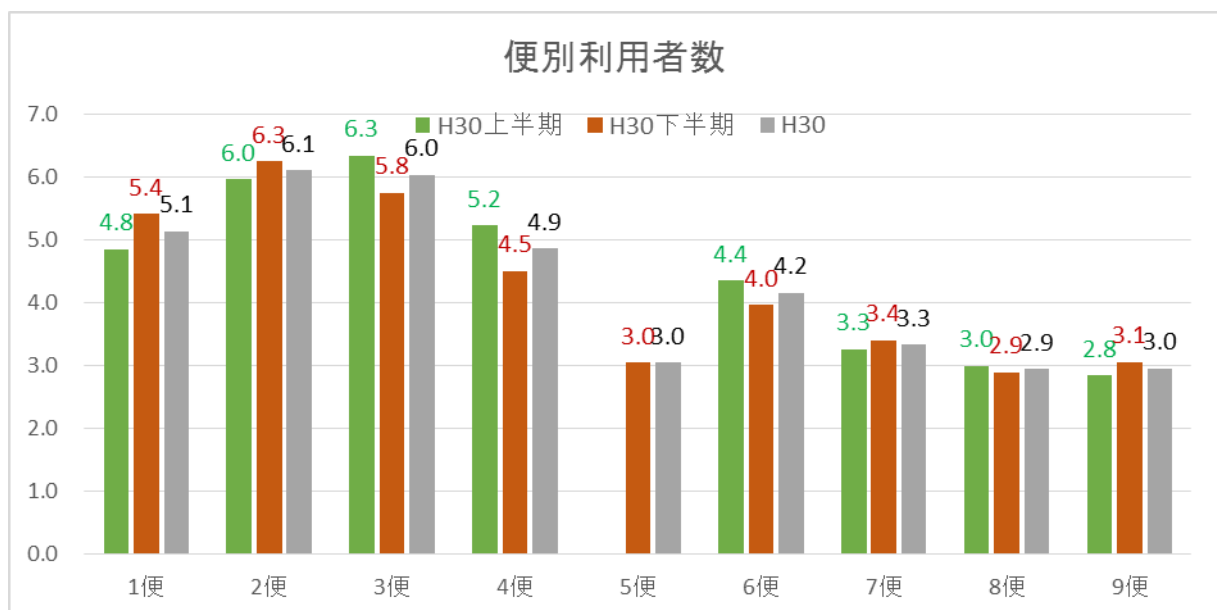


図 4-4 平成30年度便別利用者数（1日当たり）

便別の予約状況を見ると、第3便以降では利用者の半数以上が当日に利用予約している。1便では、4分の1程度が7日前に予約している。

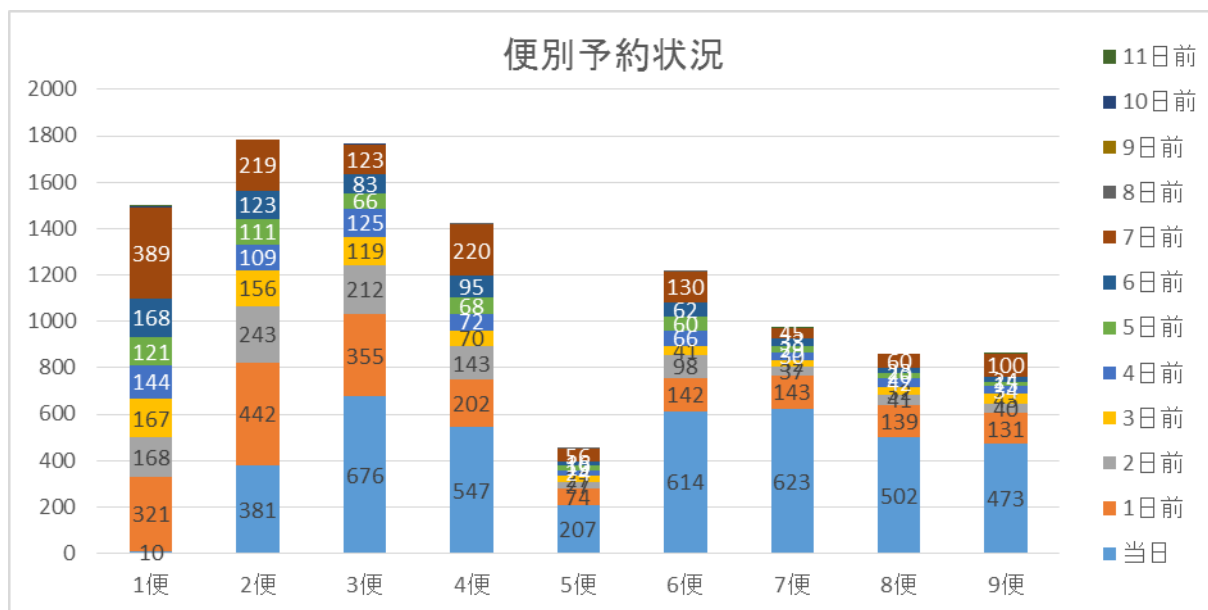


図 4-5 便別予約状況

(3) 便別・曜日別 1日当たり利用状況の推移

のりあい交通の1日当たり利用状況を時系列で曜日別・便別に見ると、火曜日・水曜日・金曜日の2便を中心に利用が増加してきたが、平成30年度に入り、1～3便の利用水準が近づいてきていることが分かる。

凡例：■ 8人以上、■ 7.0～7.9人、■ 6.0～6.0人、■ 5.0～5.9人

平成30年度下半期 (H30.4～H30.9)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	計
1便	4.4	5.2	6.5	6.2	6.2	3.7	5.4
2便	6.5	6.7	6.5	5.8	6.5	5.4	6.3
3便	5.0	5.6	6.2	6.0	6.1	5.6	5.8
4便	3.9	5.1	5.5	4.3	4.8	3.4	4.5
5便	3.1	3.7	3.0	2.8	2.6	3.1	3.0
6便	3.5	4.5	5.0	2.7	5.1	2.9	4.0
7便	3.1	3.6	4.5	3.2	3.9	2.0	3.4
8便	2.8	3.7	2.4	2.9	3.3	2.2	2.9
9便	4.3	2.3	2.5	3.0	4.6	1.8	3.1
計	36.6	40.4	42.1	36.8	42.9	30.1	38.3

表 4-2 平成30年度下半期曜日別・便別利用者数(1日当たり)

平成30年度上半期 (H29.10~H30.3)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	計
1便	5.0	4.6	5.9	5.3	5.6	2.8	4.8
2便	5.9	6.2	6.5	6.3	6.1	4.7	6.0
3便	6.6	6.5	6.8	6.0	7.2	5.0	6.3
4便	5.3	5.3	7.1	5.0	4.8	4.0	5.2
5便							
6便	4.3	3.7	5.1	3.9	6.2	3.0	4.4
7便	3.5	3.5	3.8	3.6	3.0	2.0	3.3
8便	3.2	3.5	3.4	2.8	3.3	1.8	3.0
9便	2.2	3.0	3.1	2.6	4.7	1.5	2.8
計	36.0	36.3	41.7	35.6	40.8	24.7	35.8

表 4-3 平成30年度上半期曜日別・便別利用者数（1日当たり）

平成29年度

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	計
1便	4.1	5.0	5.0	5.5	5.4	2.7	4.6
2便	6.3	8.0	7.3	6.5	7.4	5.7	6.9
3便	5.0	7.1	6.8	5.5	6.8	4.0	5.9
4便	4.2	6.2	6.0	3.5	5.3	3.9	4.8
5便	4.3	5.0	5.5	3.9	5.8	3.9	4.7
6便	3.3	3.3	3.5	2.9	3.8	1.7	3.1
7便	2.4	3.2	2.4	2.4	3.0	1.3	2.4
8便	1.8	2.5	1.6	2.8	3.4	2.6	2.5
計	31.4	40.3	38.2	32.8	40.9	25.9	34.9

表 4-4 平成29年度曜日別・便別利用者数（1日当たり）

平成28年度

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	計
1便	3.2	3.8	5.0	5.2	4.4	2.3	4.0
2便	5.7	6.1	6.4	5.5	6.7	4.0	5.7
3便	4.5	6.0	6.2	4.7	6.8	3.0	5.2
4便	3.6	4.9	5.2	3.9	4.3	3.2	4.2
5便	4.0	4.8	5.4	3.2	4.7	2.9	4.2
6便	3.1	3.6	3.5	2.7	4.8	1.9	3.3
7便	2.2	2.9	3.1	2.8	2.5	1.4	2.5
8便	1.7	2.9	1.5	1.9	2.7	2.9	2.3
計	28.0	35.0	36.1	29.7	36.8	21.6	31.2

表 4-5 平成28年度曜日別・便別利用者数（1日当たり）

(4) 曜日別・年代別の1日当たり利用状況

のりあい交通の利用状況を年代別・曜日別に構成比を見ると、各曜日とも70歳代及び80歳代の利用が多い。

凡例：	■ 40%以上、	■ 30%台、	■ 20%台、	■ 10%台
-----	---	--	---	--

平成30年度

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
月曜日	5.8%	1.1%	4.7%	2.9%	3.8%	6.4%	32.2%	41.6%	1.4%
火曜日	3.5%	0.3%	4.1%	5.9%	2.8%	7.5%	39.2%	35.7%	1.1%
水曜日	3.9%	0.4%	3.4%	3.1%	2.4%	7.3%	39.3%	39.3%	1.0%
木曜日	5.5%	0.6%	6.1%	2.2%	3.0%	7.5%	41.3%	31.9%	1.8%
金曜日	6.5%	0.4%	4.8%	2.4%	2.2%	11.4%	34.0%	34.0%	4.2%
土曜日	3.7%	0.2%	3.1%	3.0%	3.6%	6.7%	30.1%	48.2%	1.6%
総計	4.8%	0.5%	4.4%	3.3%	2.9%	8.0%	36.4%	37.8%	1.9%

表 4-6 平成30年度 曜日別・年代別利用者構成比

(5) 便別・年代別の1日当たり利用状況

のりあい交通の利用状況を便別・年代別に構成比を見ると、各便とも70歳代及び80歳代の利用が多い。9便では、20歳未満の利用者が14.5%あり、保育所の送迎などに利用されている。

凡例：	■ 40%以上、	■ 30%台、	■ 20%台、	■ 10%台
-----	---	--	---	--

平成30年度

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
1便	0.8%	0.3%	3.5%	1.6%	2.6%	11.6%	43.4%	34.6%	1.6%
2便	3.8%	0.4%	5.6%	2.9%	3.4%	6.0%	37.1%	39.7%	1.2%
3便	3.1%	0.7%	3.1%	2.4%	2.7%	6.3%	36.5%	43.7%	1.3%
4便	4.3%	0.1%	4.6%	3.3%	2.2%	8.6%	37.0%	38.5%	1.4%
5便	4.2%	0.9%	6.7%	6.9%	2.0%	7.1%	36.1%	35.0%	1.1%
6便	4.1%	0.5%	3.5%	3.7%	2.9%	4.3%	35.7%	42.3%	3.0%
7便	5.7%	0.6%	4.1%	5.0%	3.1%	5.7%	34.1%	39.3%	2.5%
8便	9.2%	0.7%	5.5%	3.0%	2.9%	7.1%	33.8%	35.6%	2.2%
9便	14.5%	0.5%	5.2%	4.3%	3.9%	16.9%	28.7%	22.2%	3.8%
計	4.8%	0.5%	4.4%	3.3%	2.9%	8.0%	36.4%	37.8%	1.9%

表 4-7 平成30年度 便別・年代別利用者構成比

5 乗降所別、目的地施設別利用状況

(1) 乗降場所別累積乗降回数（上位20か所）

目的地乗降場所（B）では、白岡中央総合病院、白岡駅東口ロータリー、パーク病院で1,000回以上、白岡駅西口ロータリー、マミーマーケット白岡店で500回以上の乗降が行われており、これらの施設がよく利用された。

白岡中央総合病院は270人、白岡駅東口ロータリーは207人と実利用者が多くなった。パーク病院、白岡市役所、白岡駅西口ロータリーでも、それぞれ実利用者が165人、141人、133人と多く、これらの場所は広く市民に利用されている。

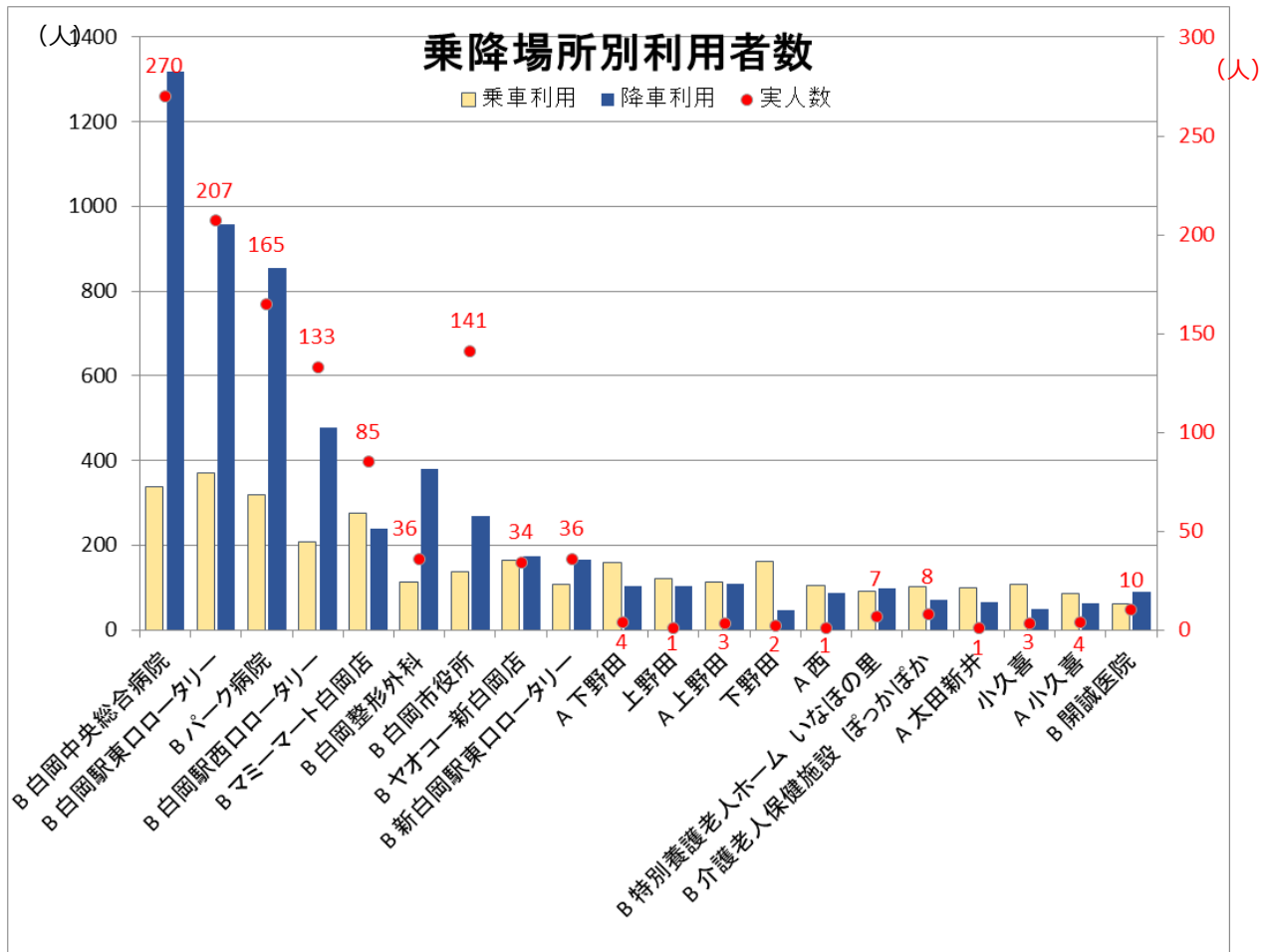


図 5-1 乗降場所別利用者数

(2) 利用されている乗降場所の分布

① 自宅用乗降場所(A)の乗車利用における利用人数

人口の多い小久喜、篠津、新白岡、白岡、西、バス路線のない市東部の高岩、上野田、下野田、太田新井、彦兵衛からの利用が多くなっている。これに対し、市西部の柴山、荒井新田、下大崎からの利用は少なくなっている。

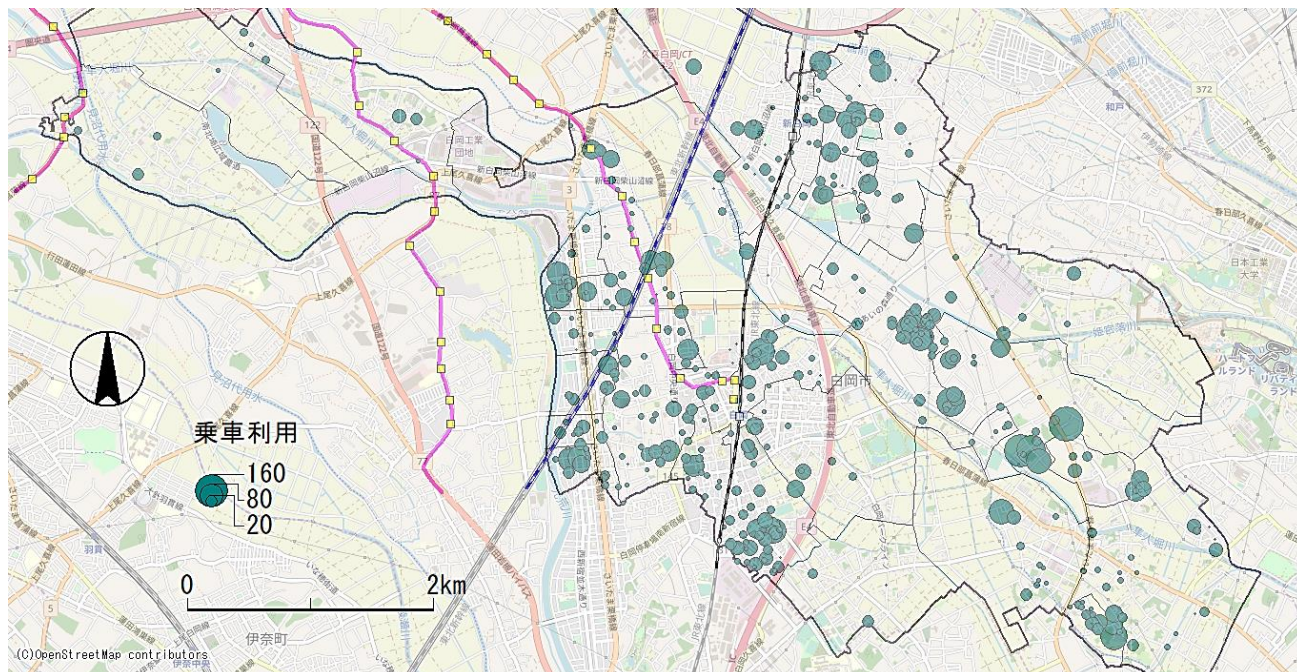


図 5-2 自宅用乗降場所(A)の乗車利用における利用人数

② 自宅用乗降場所(A)の降車利用における利用人数

利用者の分布については、乗車利用とほぼ同様の傾向であるが、利用者数は乗車と比較して少なくなっている。

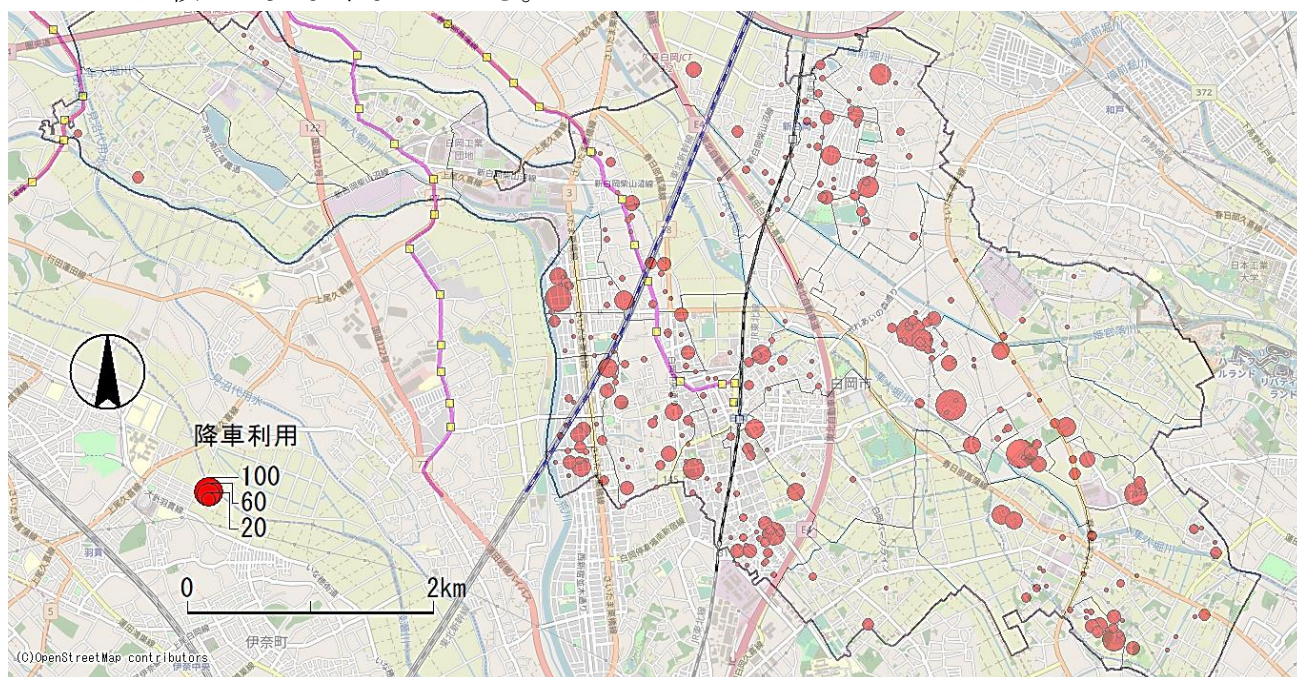


図 5-3 自宅用乗降場所(A)の降車利用における利用人数

③ 目的地乗降場所(B)の乗車利用における利用人数

乗車利用では、白岡駅東口ロータリー、白岡中央総合病院、パーク病院の3か所で300回を超える利用があった。

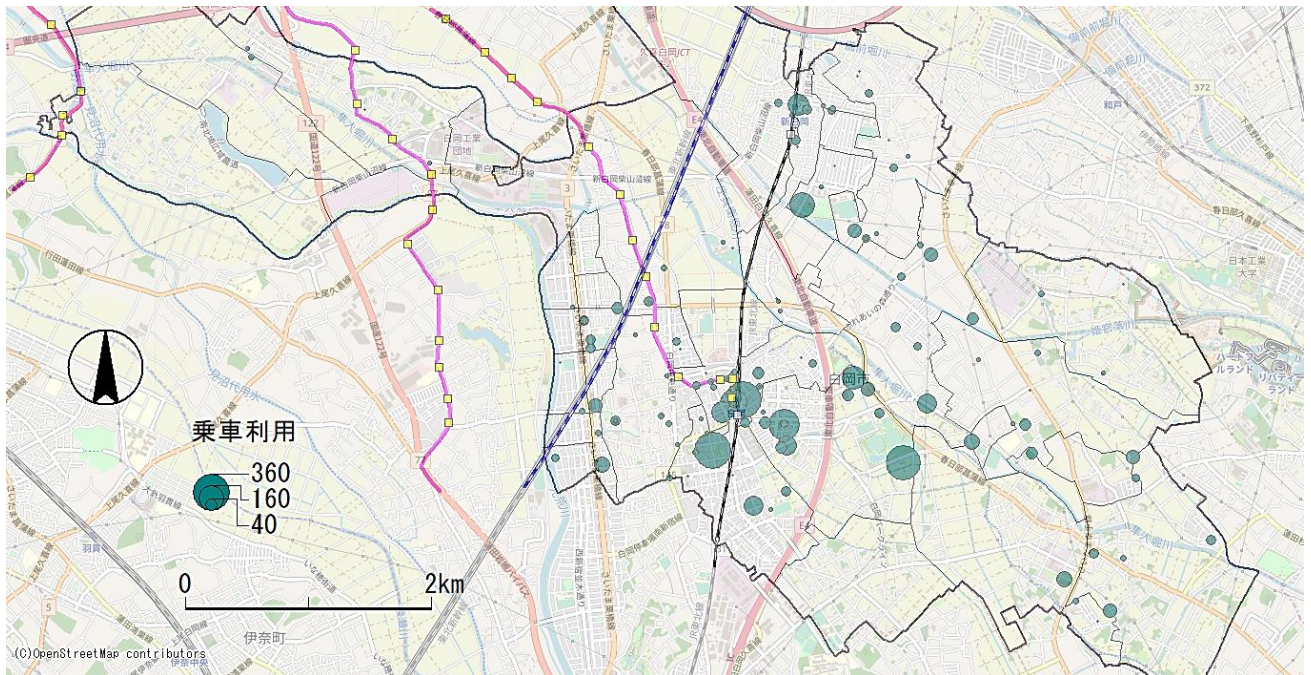


図 5-4 目的地乗降場所(B)の乗車利用における利用人数

④ 目的地乗降場所(B)の降車利用における利用人数

降車利用では、白岡中央総合病院、パーク病院、白岡整形外科などの医療機関、白岡駅東口ロータリー、白岡駅西口ロータリーなどの交通施設の利用が多くなった。商業施設としては、マミーマート白岡店、ヤオコー新白岡店の利用が多くなった。

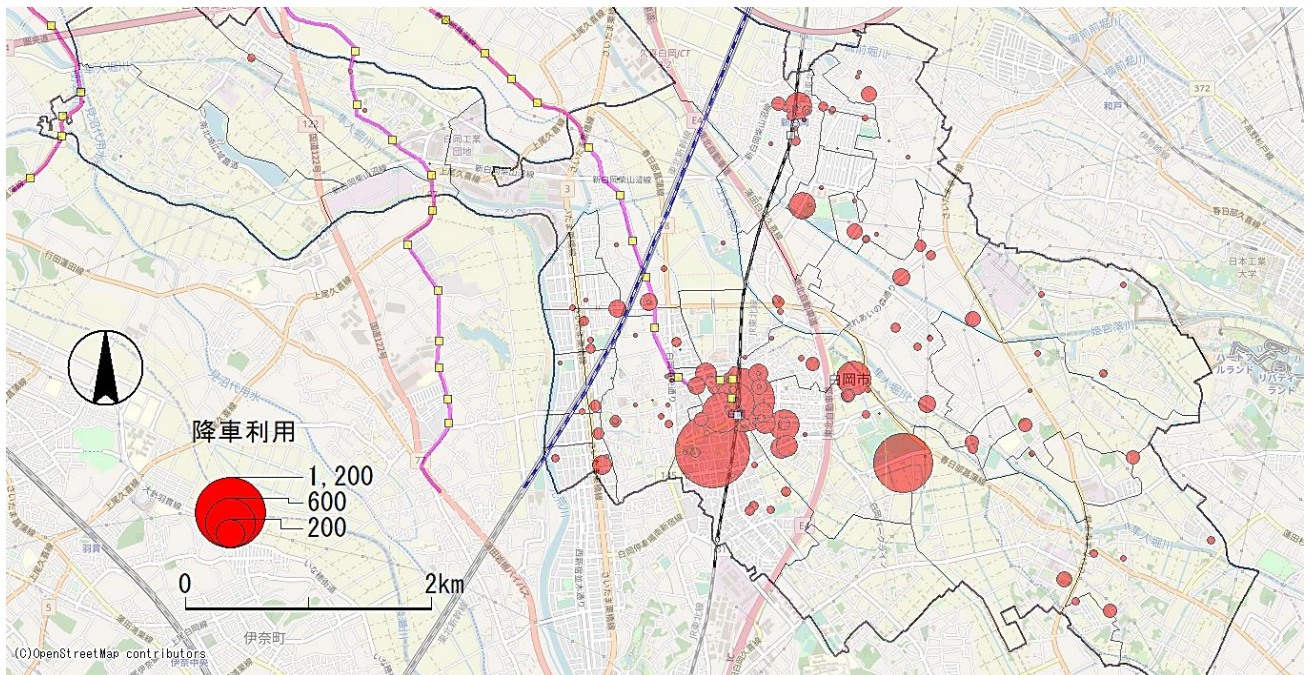


図 5-5 目的地乗降場所(B)の降車利用における利用人数